

道路占用許可申請書 記入例 目次

(1)	新規	(上下水道) 引込工事等	...	P.1 ~ P.2
(2)	新規	足場・朝顔・仮囲い等 工事用仮設	...	P.3 ~ P.4
(3)	新規	突出看板	...	P.5 ~ P.6
(4)	更新	突出看板	...	P.7 ~ P.8
(5)	新規	通路橋	...	P.9 ~ P.10
(6)	更新	通路橋	...	P.11 ~ P.12

記入例は、一般的な申請内容における例示です。
特殊な事例等については、事前に協議をお願いします。

道路占用許可申請に係る問い合わせ先

吹田市佐竹台1-6-3
吹田市土木部道路室 管理グループ
TEL 06-6872-6114

記入例

引込工事等の占用許可申請について

記載事項と下記例を参考に記入してください。

様式第5(省令第4条の3関係)

道路占用許可申請書

吹田市長宛

令和〇年〇月〇日

申請者 〇〇〇-〇〇〇〇

住所 〇〇市〇〇町〇丁目〇-〇

氏名 株式会社 〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇

※ 本人(法人その他の団体にあっては代表者)による自署又は記名押印してください。

担当者 〇〇株式会社 △△

電話 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

E-mail 〇〇〇〇@...

道路法第32条の規定により許可を申請します。

道路法第35条

協 議

占用の目的 (例) 新築に伴う汚水工事

占用の場所 路線名 〇〇線 〇車道 ・ 〇歩道 ・ その他

場所 吹田市 〇〇町〇丁目〇-〇

占 用 物 件	名 称	規 模	数 量
汚水管	汚水管	VUφ150	新設 5.00 m
			撤去 3.80 m
			新設 1 箇所
汚水樹	〇〇m×〇〇m		

占用の期間 令和〇年〇月〇日から 〇日間 占用物件の構造 別紙のとおり

工事の期間 令和〇年〇月〇日から 〇日間 工事実施の方法 道路掘削(有)、詳細は別紙のとおり

道路の復旧方法 原形復旧又は市の指示のとおり 添付書類 位置図・平面図・断面図・交通対策図

備考

道路占用料は、占用数量に占用料単価と占用期間を乗じて算出します。

占用の期間は、占用期間始期からその起算日に応ずる日の前日までの月数を算出します。

※1月未満の端数があるときは1月として計算します

※「許可日から〇〇日間」の記入方法可

記載事項

① 「許可申請協議」、「第32条及び「許可を申請協議」については、

② 「新規更新変更」については、該当するものを○で囲み、更新・変更の場合には、従前の許可書又は回答書の番号及び年月日を記入すること。

③ 申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記入するとともに、「担当者」の欄には所属・氏名を記載すること。

④ 「場所」の欄には、地番まで記載すること。 占用が2以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。

「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。

⑤ 変更の許可申請にあつては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを()書きすること。

⑥ 「添付書類」の欄には、道路占用の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。

申請者あてに道路占用料を請求します。
自署または記名押印してください。

路線名は、道路室ホームページで調べることが出来ます。
「マップナビすいた」→「認定路線網図」より

捺印又は自署は任意ですが、修正を要する場合に審査に時間を要することがあります。

添付書類の部数、添付書類の書き方は、次ページを参考にしてください。

道路占用料算出式：

数量(小数点以下切上)×管路占用料単価(条例で定める年額)
×占用期間(月単位)＝道路占用料請求額(小数点以下切捨)

(計算例) 5mの外径0.15m以上0.2m以下の管の占用。

2/5～翌々年度末までの場合。

各年度請求額

【当年度】5m×占用料単価×(2/12か月分)

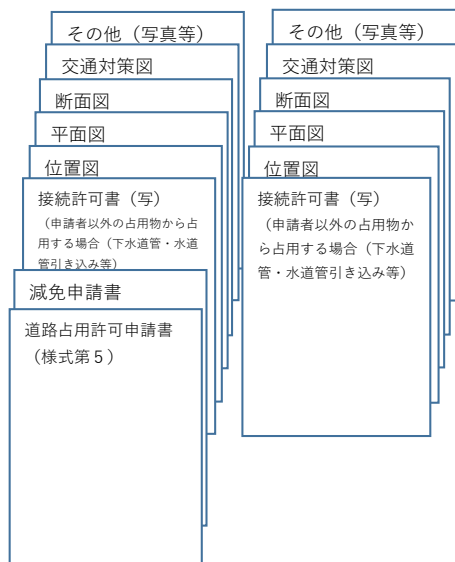
【翌年度以降】5m×占用料単価

道路占用許可に必要な書類

添付書類

添付書類	道路占用許可申請用
道路占用許可申請書	1部
(1)位置図	2部
(2)平面図	2部
(3)断面図	2部
(4)交通対策図	2部
(5)道路使用許可鑑	—
(6)接続許可書(写)	2部
(7)その他(写真等)	2部
(8)減免申請書 (免除・減免対象となる申請)	1部

(例)

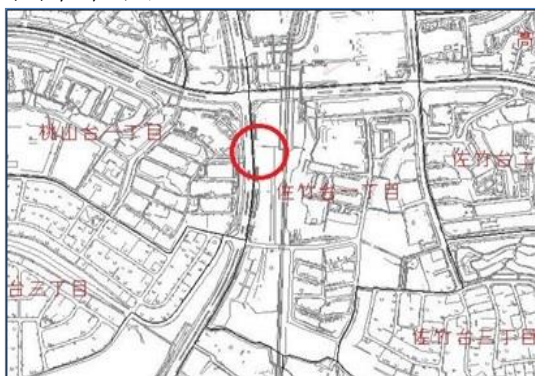


(申請書用)

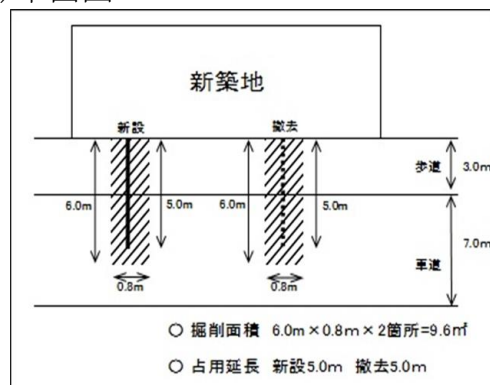
(許可書用)

※ 道路使用許可申請に係る問い合わせは、
所轄警察をお願いします。

(1)位置図

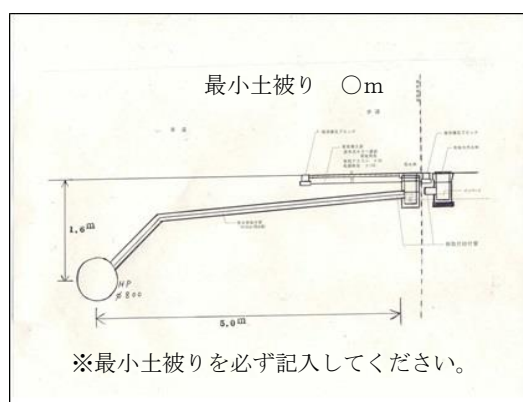


(2)平面図

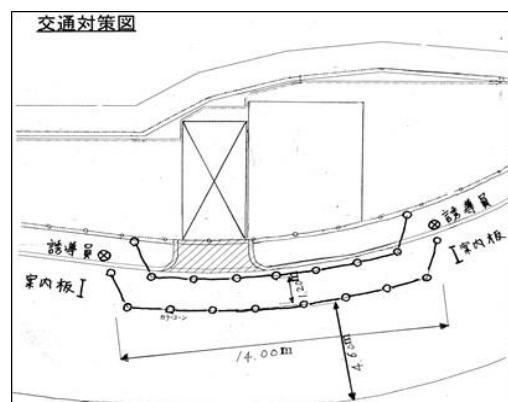


※道路掘削延長、占用延長をご記入下さい

(3)断面図



(4)交通対策図



➤ 接続許可書(写)

… 申請者以外が占有している物件に共架、接続等をする場合(架線、下水道管・水道管引き込み等)、当該占有者が接続等について許可、同意していることが確認できる書類を提出してください。

➤ その他(写真等)

… 現況が分かるものの添付を指示することがあります。

➤ 減免申請書

… 減免対象となる占有物件の場合、申請により免除できます。

道路占用許可申請に係る問い合わせ先

吹田市佐竹台1-6-3
吹田市土木部道路室 管理グループ
TEL 06-6872-6114

記入例

足場、仮囲い、朝顔等の道路占用許可申請について

記載事項と下記例を参考に記入してください。

様式第5(省令第4条の3関係)

道路占用許可申請書

吹田市長宛

令和〇年〇月〇日

申請者 〇〇〇-〇〇〇〇

住所 〇〇市〇〇町〇丁目〇-〇

氏名 株式会社 〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇 印 ※

※ 本人(法人その他の団体にあっては代表者)による自署又は記名押印してください。

担当者 〇〇株式会社 △△

電話 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

E-mail 〇〇〇〇@...

道路法第32条の規定により許可を申請します。

道路法第35条

占用の目的 (例) 〇〇建築に伴う足場・仮囲い・朝顔設置

占用の場所 路線名 〇〇線 〇車道 ・ 〇歩道 ・ その他

場所 吹田市 〇〇町〇丁目〇-〇

占用物件

名称	規模	数量
足場	〇〇m×〇〇m	新設 〇〇.〇〇 m ²
仮囲い	〇〇m×〇〇m	新設 〇〇.〇〇 m ²
朝顔	〇〇m×〇〇m	新設 〇〇.〇〇 m ²

占用の期間 令和 〇年 〇月 〇日から 〇日間 占用物件の構造 別紙のとおり

工事の期間 令和 〇年 〇月 〇日から 〇日間 工事実施の方法 道路掘削(無)、詳細は別紙のとおり

道路の復旧方法 原形復旧又は市の指示のとおり 添付書類 位置図・平面図・断面図・交通対策図

備考

道路占用料は、占用数量に占用料単価と占用期間を乗じて算出します。

占用の期間は、占用期間始期からその起算日に応ずる日の前日までの月数を算出します。

※ 1月未満の端数があるときは1月として計算します

※ 「許可日から〇〇日間」の記入方法可

道路占用料算出式：

数量(小数点以下切上)×工事用施設占用料単価(月額)※

×占用期間(月単位)＝道路占用料請求額(小数点以下切捨)

※ 単価は、条例に基づき請求年度において適用する単価を指します。

(計算例) 28.5m²の足場占用。2/5～3/10の場合。

記載事項

① 「許可申請協議」、「第32条第35条」及び「許可を申請協議」については、該当するものを○で囲むこと。

② 「新規」「更新」「変更」については、該当するものを○で囲み、更新・変更の場合には、従前の許可書又は回答書の番号及び年月日を記入すること。

③ 申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記入するとともに、「担当者」の欄には所属・氏名を記載すること。

④ 「場所」の欄には、地番まで記載すること。占用が2以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。

「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。

⑤ 変更の許可申請にあつては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを()書きすること。

⑥ 「添付書類」の欄には、道路占用の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。

申請者あてに道路占用料を請求します。
自署または記名押印してください。

路線名は、道路室ホームページで調べることが出来ます。
「マップナビすいた」→「認定路線網図」より

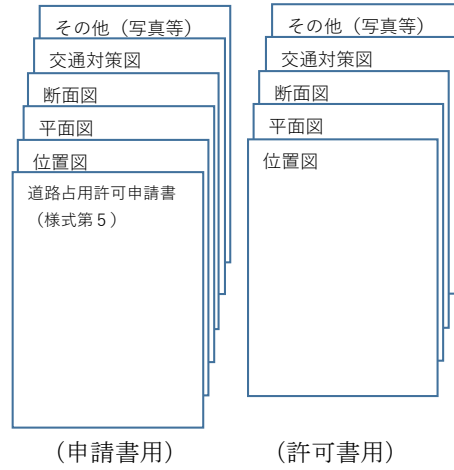
捺印又は自署は任意ですが、修正を要する場合に審査に時間を要することがあります。

添付書類の部数、添付書類の書き方は、次ページを参考にしてください。

添付書類

提出書類	道路占用許可申請用
道路占用許可申請書	1部
(1)位置図	2部
(2)平面図	2部
(3)断面図	2部
(4)交通対策図	2部
(5)道路使用許可鑑	—
(6)その他(写真等)	2部

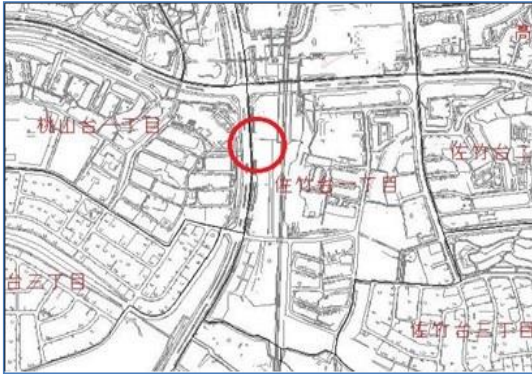
※実有効幅員が狭小となる場合、警察署との協議書の添付を求める場合があります。



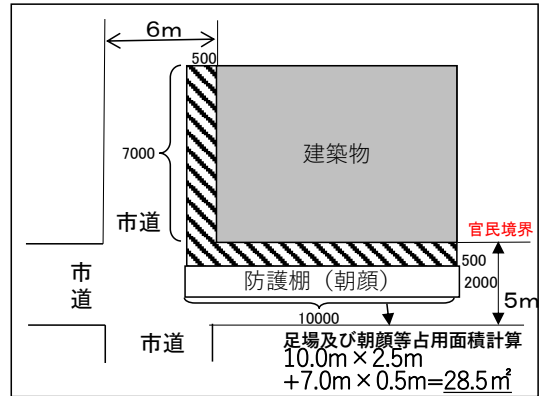
※ 道路使用許可申請に係る問い合わせは、所轄警察にお願いします。

(例)

(1)位置図

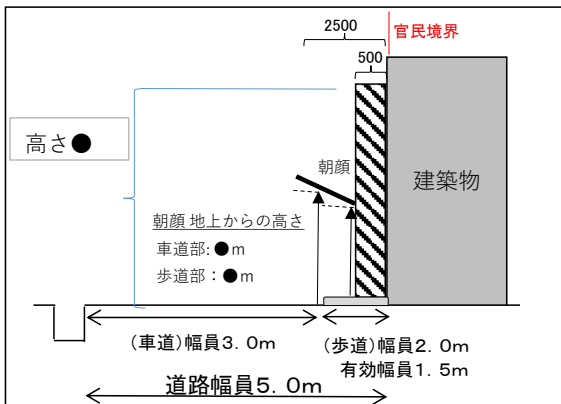


(2)平面図



※路面部の出幅は必要最小限とし、原則0.60m以内としてください。
 ※平面図には占用面積の計算式を記入してください。

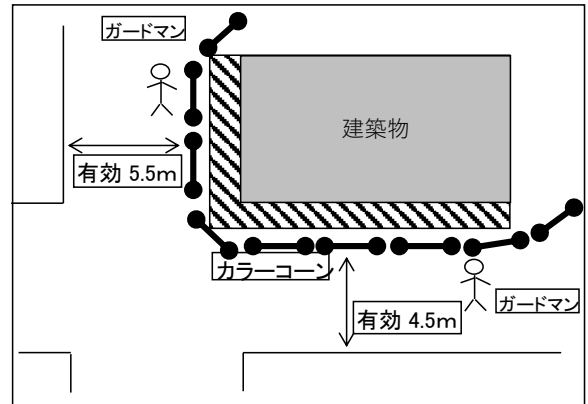
(3)断面図



※断面図には、地上からの高さを記入してください。
 ※防護柵(朝顔)の設置について
 地上から10m以上 → 1段以上
 地上から20m以上 → 2段以上
 設置足場の地上高により、防護柵(朝顔)を取付けてください。

※防護柵(朝顔)を取付ける際に確保すべき高さについて
 車道の場合 → 高さ4.7m以上
 歩道の場合 → 高さ2.5m以上
 ※歩道の有効幅員は、1.2m以上確保してください。
 ※その他基準に基づき、審査します。

(4)交通対策図



※足場、仮囲い等設置後の有効幅員を計測し、記入してください。
 ※道路使用許可に係る詳細は、所轄警察署にお問い合わせください。

道路占用許可申請に係る問い合わせ先

吹田市佐竹台1-6-3
 吹田市土木部道路室 管理グループ
 TEL 06-6872-6114

記入例

突出看板の道路占用申請について(新規)

記載事項と下記例を参考に記入してください。

様式第5(省令第4条の3関係)

道路占用許可申請書

吹田市長宛

令和〇年〇月〇日

申請者 〒〇〇〇-〇〇〇〇

住所 〇〇市〇〇町〇丁目〇-〇

氏名 株式会社 〇〇

代表取締役 〇〇 〇〇

※ 本人(法人その他の団体にあっては代表者)による自署又は記名押印してください。

担当者 〇〇株式会社 △△

電話 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

E-mail 〇〇〇〇@...

道路法第32条第35条の規定により許可を申請協議します。

占用の目的	(例)突出看板		
④ 占用の場所	路線名 〇〇線	〇車道 ・ 〇歩道 ・ その他	
場所	吹田市 〇〇町〇丁目〇-〇		
占用物件	名称 突出看板	規模 〇〇m×〇〇m	数量 新設 〇〇.〇〇 m ²
占用の期間	令和 〇年 〇月 〇日から 〇日まで	占用物件の構造	別紙のとおり
工事の期間	令和 〇年 〇月 〇日から 〇日まで	工事実施の方法	道路掘削(無)、詳細は別紙のとおり
道路の復旧方法	原形復旧又は市の指示のとおり	添付書類	⑥ 位置図・詳細図・交通対策図
備考	突出看板の占用期間満了時期は、許可日から5年以内とし、申請内容毎に市で決定しています。撤去日が決まっている場合は、記入してください。 ※申請当該年度の占用の期間が1年未満となるときは、月割をもって計算し、なお、1月未満の端数があるときは1月として計算します。		

道路占用料算出式：

表示面積(小数点以下切上)×看板単価(条例で定める年額)※×占用期間(月割)=道路占用料請求額(小数点以下切捨)

※ 単価は、条例に基づき請求年度において適用する単価を指します。

(計算例) 3.96m²の看板占用。6/10～翌々年3/31の場合。
各年度請求額

記載事項

① 「許可申請協議」、「第32条及び第35条」及び「許可を申請協議」については、該当するものを○で囲むこと。

② 「新規」「更新」「変更」については、該当するものを○で囲み、更新・変更の場合には、従前の許可書又は回答書の番号及び年月日を記入すること。

③ 申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記入するとともに、「担当者」の欄には所属・氏名を記載すること。

④ 「場所」の欄には、地番まで記載すること。占用が2以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。

「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。

⑤ 変更の許可申請にあつては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを()書きすること。

⑥ 「添付書類」の欄には、道路占用の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。

申請者あてに道路占用料を請求します。自署または記名押印してください。

路線名は、道路室ホームページで調べることができます。「マップなびすいた」→「認定路線網図」より

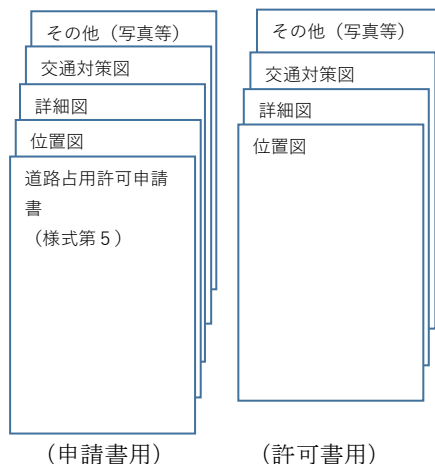
捺印又は自署は任意ですが、修正を要する場合に審査に時間を要することがあります。

添付書類の部数、添付書類の書き方は、次ページを参考にしてください。

添付書類

提出書類	道路占用許可申請用
道路占用許可申請書	1部
(1)位置図	2部
(2)詳細図	2部
(3)交通対策図	2部
(4)道路使用許可鑑	-
(5)その他(構造図・写真等)	2部

道路占用許可に必要な書類



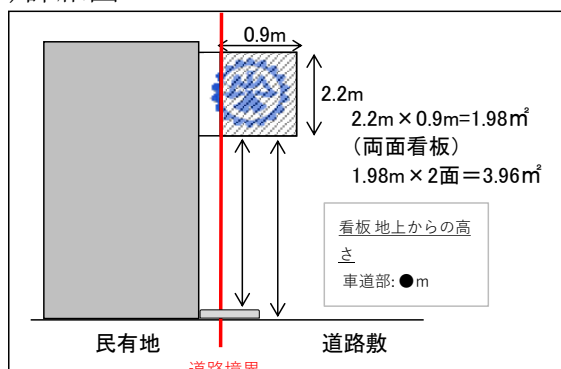
※ 道路使用許可申請に係る問い合わせ先は、所轄警察署にお願いします。

(例)

(1)位置図



(2)詳細図



※看板の出幅は必要最小限とし、1.0m以内としてください。

※詳細図には占用面積の計算式を記入してください。

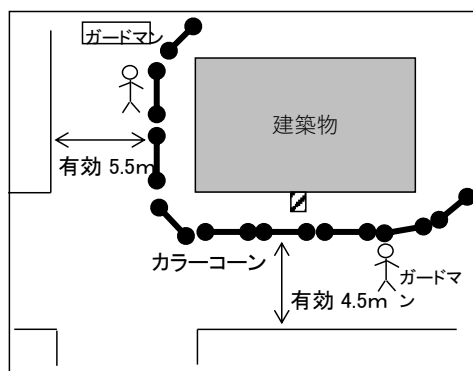
※看板を取付ける際に確保すべき高さについて

車道の場合 → 高さ 4.7m以上

歩道の場合 → 高さ 2.5m以上

※算出する占用面積は、広告表示面積を記入してください、(両側に表示面がある場合は、2面分の申請が必要です)

(3)交通対策図



※道路使用許可に係る詳細は、所轄警察署にお問い合わせください。

➤ その他(構造図)

➤ その他(写真等)

... 現況が分かるものの添付を指示することがあります。

➤ その他(事前協議書類)

... 吹田市屋外広告物条例により許可が必要な看板等について、事前協議が完了していることが分かる書類

道路占用許可申請に係る問い合わせ先

吹田市佐竹台1-6-3
吹田市土木部道路室 管理グループ
TEL 06-6872-6114

記入例

突出看板の道路占用申請について(更新)

記載事項と下記例を参考に記入してください。

様式第5(省令第4条の3関係)

道路占用許可申請書

吹田市長宛

1 許可申請

2 更新

3 申請者 〒0000-0000

住所 〇〇市〇〇町〇丁目〇-〇

氏名 株式会社 〇〇

代表取締役 〇〇 〇〇

※ 本人(法人その他の団体にあっては代表者)による自署又は記名押印してください。

担当者 〇〇株式会社 △△

電話 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

E-mail 〇〇〇〇@...

道路法 第32条 第35条 の規定により 許可を申請 します。

占用の目的	(例)突出看板	※点検日: 年 月 日
4 占用の場所	路線名 〇〇線	〇車道 ・ 〇歩道 ・ その他
場所	吹田市 〇〇町〇丁目〇-〇	更新申請前には、目視等、占用物件の安全点検をしてください。
占用物件	名 称 突出看板	規 模 〇〇m×〇〇m
		数 量 更新 〇〇.〇〇 m ²
占用の期間	令和 〇 年 〇 月 〇 日から 令和 〇 年 〇 月 〇 日まで	占用物件の構造 別紙のとおり
工事の期間	令和 〇 年 〇 月 〇 日から 令和 〇 年 〇 月 〇 日まで	工事実施の方法 -
道路の復旧方	-	6 添付書類 位置図・詳細図・前回許可書(写)、写真

突出看板の占用期間満了時期は、許可日から5年以内とし、占用内容毎に市で決定しています。撤去日が決まっている場合は、記入してください。

※1年未満の占用料について
申請当該年度の占用の期間が1年未満となるときは、月割をもって計算し、なお、1年未満の端数があるとき

納入通知書送付先
〒000-0000
△△市〇〇町〇丁目〇-〇
株式会社 △△ 担当 〇〇 宛

道路占用料算出式：
表示面積(小数点以下切上)×看板単価(条例で定める年額)※
×占用期間(月割)＝道路占用料請求額(小数点以下切捨)
※ 単価は、条例に基づき請求年度において適用する単価を指します。

記載事項

1 「許可申請協議書」、「第32条 及び 「許可を申請協議」に

2 新規更新 については、該当するものを○で囲み、
答書の番号及び年月日を記入すること。

3 申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記入するとともに、「担当者」の欄には所属・氏名を記載すること。

4 「場所」の欄には、地番まで記載すること。占用が2以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。
「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。

5 変更の許可申請にあつては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを()書きすること。

6 「添付書類」の欄には、道路占用の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。

前回許可番号を記入してください。

申請者あてに道路占用料を請求します。
自署または記名押印してください。

路線名は、道路室ホームページで調べることが出来ます。
「マップナビすいた」→「認定路線網図」より

捨印又は自署は任意ですが、修正を要する場合に審査に時間を要することがあります。

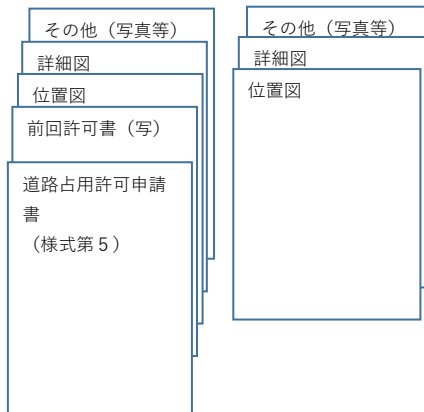
添付書類の部数、添付書類の書き方は、次ページを参考にしてください。

占用者と相違する相手に納入通知書送付を希望する場合は、備考欄に記入してください。

添付書類

添付書類	道路占用許可申請用
道路占用許可申請書	1部
(1)位置図	2部
(2)詳細図	2部
(3)前回許可書(写)	1部
(4)その他(写真等)	-

道路占用許可(更新)に必要な書類



(申請書用)

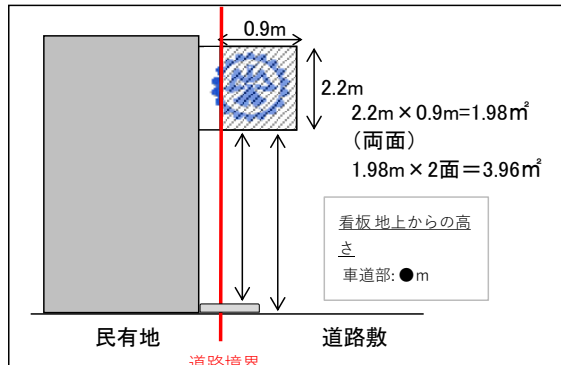
(許可書用)

(例)

(1)位置図



(2) 現況詳細図



※看板の出幅は必要最小限とし、1.0m以内としてください。

※詳細図には占用面積の計算式を記入してください。

※看板を取付ける際に確保すべき高さについて

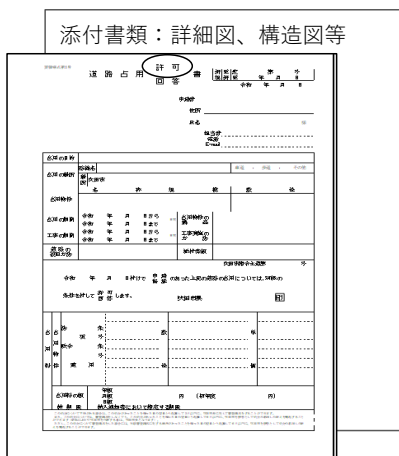
車道の場合 → 高さ 4.7m以上

歩道の場合 → 高さ 2.5m以上

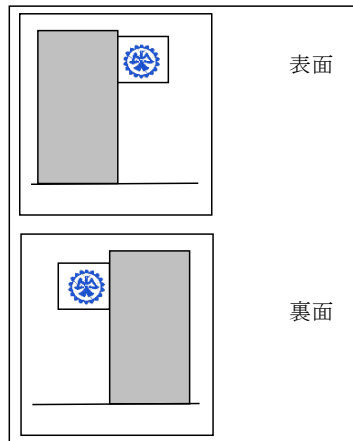
※算出する占有面積は、広告表示面積を記入してください。

(両側に表示面がある場合は、2面分の申請が必要です)

(3) 前回許可書(写)



(4) その他(現況写真等)



写真を撮影する際、占用物に老朽化がないか等の点検をしてください。

※占有物件の安全確認は、
適宜実施してください。

添付書類含め、一式添付してください。

道路占用許可申請に係る問い合わせ先

吹田市佐竹台1-6-3
吹田市土木部道路室 管理グループ
TEL 06-6872-6114

記入例

住宅、施設等の通路橋の道路占用申請について(新規)

記載事項と下記例を参考に記入してください。

様式第5(省令第4条の3関係)

道路占用協議書

吹田市長宛

令和〇年〇月〇日

① 許可申請書

② 新規更新変更

③ 申請者 〒〇〇〇-〇〇〇〇

住所 〇〇市〇〇町〇丁目〇-〇

株式会社 〇〇

氏名 代表取締役 〇〇 〇〇 (印) ※

※ 本人(法人その他の団体にあっては代表者)による自署又は記名押印してください。

担当者 〇〇株式会社 △△

電話 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

E-mail 〇〇〇〇@〇〇〇〇

道路法 第32条 第35条 の規定により 許可を申請 します。

④ 占用の目的 (例) (住宅、事業所)と連絡する通路橋

④ 占用の場所

路線名 〇〇線

車道 ・ 〇歩道 ・ その他

場所 吹田市 〇〇町〇丁目〇-〇

占用物件

名 称 通路橋

規 模 〇〇m×〇〇m

数 量 新設 〇〇.〇〇 m²

占用の期間

令和 〇 年 〇 月 〇 日から 〇 日間

令和 〇 年 〇 月 〇 日まで

占用物件の構造 別紙のとおり

工事の期間

令和 〇 年 〇 月 〇 日から 〇 日間

令和 〇 年 〇 月 〇 日まで

工事実施の方法 道路掘削(有)、詳細は別紙のとおり

道路の復旧方法

原形復旧又は市の指示のとおり

添付書類 ⑥ 位置図・詳細図・交通対策図

備考

通路橋の占用期間満了時期は、許可日から5年以内とし、申請内容毎に市で決定しています。撤去日が決まっている場合は、記入してください。

※申請当該年度の占用の期間が1年未満となるときは、月割をもって計算し、なお、1月未満の端数があるときは1月として計算します。

道路占用料算出式：

表示面積(小数点以下切上)×通路単価(条例で定める年額)※
×占用期間(月割)=道路占用料請求額(小数点以下切捨)

※ 単価は、占用形態により複数種類に分かれています。

※ 単価は、条例に基づき請求年度において適用する単価を指します。

(計算例) 4.5m²の通路橋占用。6/10～翌々年3/31の場合。
各年度請求額

記載事項

① 「許可申請協議書」、「第32条 及び 「許可を申請協議」については、

② 「新規更新変更」については、該当するものを○で囲み、更新・変更の場合には、従前の許可書又は回答書の番号及び年月日を記入すること。

③ 申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記入するとともに、「担当者」の欄には所属・氏名を記載すること。

④ 「場所」の欄には、地番まで記載すること。占用が2以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。

「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。

⑤ 変更の許可申請にあつては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを()書きすること。

⑥ 「添付書類」の欄には、道路占用の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。

申請者あてに道路占用料を請求します。自署または記名押印してください。

路線名は、道路室ホームページで調べることができます。「マップなびすいた」→「認定路線網図」より

捨印又は自署は任意ですが、修正を要する場合に審査に時間を要することがあります。

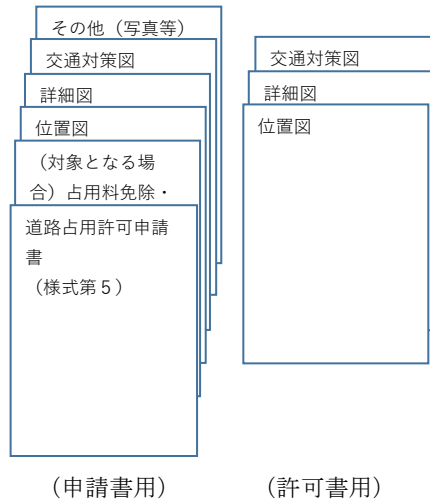
添付書類の部数、添付書類の書き方は、次ページを参考にしてください。

添付書類

提出書類	道路占用許可申請用
道路占用許可申請書	1部
(1)位置図	2部
(2)平面図	2部
(3)交通対策図	2部
(4)道路使用許可鑑	—
(5)その他(写真等)	2部
(6)減免申請書 (対象となる場合のみ)	1部

※通路橋の新設にあたっては、現地状況によって求める書類や指示する事項がある場合があります。申請前に協議、相談ください。

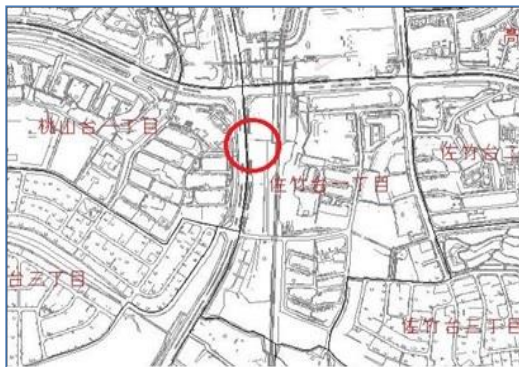
道路占用許可に必要な書類



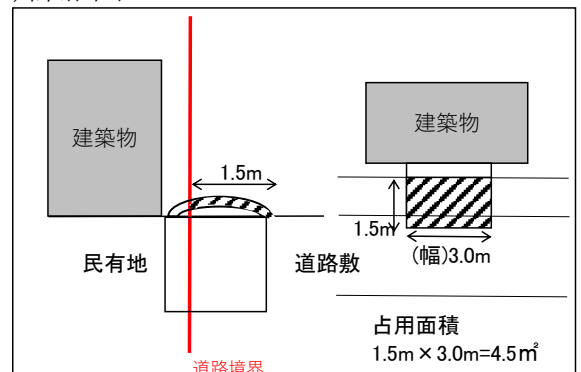
※ 道路使用許可申請に係る問い合わせは、所轄警察にお願いします。

(例)

(1)位置図



(2)詳細図



※幅員は、最低限とし、人の通行の用に供するものは原則として2m以内とし、自動車の通行の用に供するものは4m以内とする。

※原則として、1施設につき1箇所に限る。

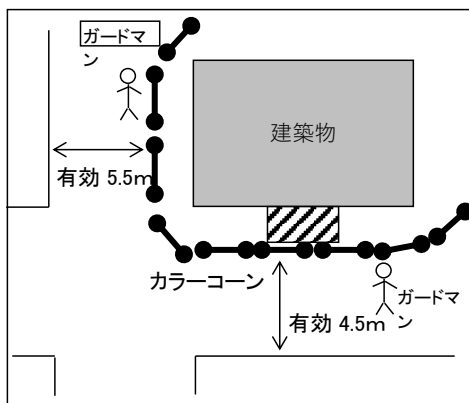
※詳細図には占用面積の計算式を記入してください。

※既設の道路擁壁等を橋台として使用しないこと。

※橋台を含めて占用面積とすること。

※上記事項以外にも現況により別途指示する場合があります。

(3)交通対策図



※道路使用許可に係る詳細は、所轄警察署にお問い合わせください。

(4)減免申請書

(免除・減免対象となる通路橋)…道路と占有者の住宅を連絡する上空に設ける通路であって、その全部を通路として使用するもの。

※減免対象は、個人の住宅のみです。通路以外の用途(例:駐車場等)として使用している場合、改善を指示のうえ減免を取り消す場合があります。

➤その他(写真等)

- … 現地状況の把握のために、設置予定箇所の写真を添付ください。
- ※ 水路管理者との協議録、交差点から5m以内に設置する等警察との協議が必要な場所への新規設置等において別途道路管理者が提出を求める書類がある場合、作成のうえ提出してください。

道路占用許可申請に係る問い合わせ先

吹田市佐竹台1-6-3
吹田市土木部道路室 管理グループ
TEL 06-6872-6114

記入例

住宅、施設等の通路橋の道路占用申請について(更新)

記載事項と下記例を参考に記入してください。

様式第5(省令第4条の3関係)

道路占用協議書

吹田市長宛

1 許可申請

2 更新

3 申請者 〒 〇〇〇-〇〇〇〇

住所 〇〇市〇〇町〇丁目〇-〇

氏名 株式会社 〇〇

代表取締役 〇〇 〇〇 印※

※ 本人(法人その他の団体にあっては代表者)による自署又は記名押印してください。

担当者 〇〇株式会社 △△

電話 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

E-mail 〇〇〇〇@...

1 道路法 第32条 の規定により 許可を申請 します。

第35条 協議

占用の目的	(例) (住宅、事業所)と連絡する通路橋 ※点検日: 年 月 日		
占用の場所	路線名	〇〇線	車道 ・ 歩道 ・ その他
	場所	吹田市 〇〇町〇丁目〇-〇	
占有物件	名称	通路橋	規 模 〇〇m×〇〇m 数 量 更新 〇〇.〇〇 m ²
占用の期間	令和 〇 年 〇 月 〇 日から	占用物件の構造	別紙のとおり
	令和 〇 年 〇 月 〇 日まで		
工事の期間	令和 年 月 日から	工事実施の方法	—
	令和 年 月 日まで		
道路の復旧方法	—	添付書類	6 位置図・詳細図・前回許可書(写)、写真
備考	通路橋の占有期間満了時期は、許可日から5年以内とし、申請内容毎に市で決定しています。撤去日が決まっている場合は、記入してください。 ※申請当該年度の占用の期間が1年未満となるときは、月割をもって計算し、なお、1月未満の端数があるときは1月として計算します。		

道路占用料算出式:

表示面積(小数点以下切上)×通路単価(条例で定める年額)×占有期間(月割)=道路占用料請求額(小数点以下切捨)

※ 単価は、占有形態により3種類に分かれています。

(計算例) 4.5m²の通路橋占有。(更新年度の4/1~期間満了年の3/31)

【毎年度】5m²×条例で定める年額

記載事項

1 「許可申請協議書」、「第32条 及び 「許可を申請協議書」については、該当するものを○で囲むこと。

2 「更新」については、該当するものを○で囲み、更新・変更の場合には、従前の許可書又は回答書の番号及び年月日を記入すること。

3 申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記入するとともに、「担当者」の欄には所属・氏名を記載すること。

4 「場所」の欄には、地番まで記載すること。占有が2以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。

「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。

5 変更の許可申請にあつては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを()書きすること。

6 「添付書類」の欄には、道路占用の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。

前回許可番号を記入してください。

申請者あてに道路占用料を請求します。
自署または記名押印してください。

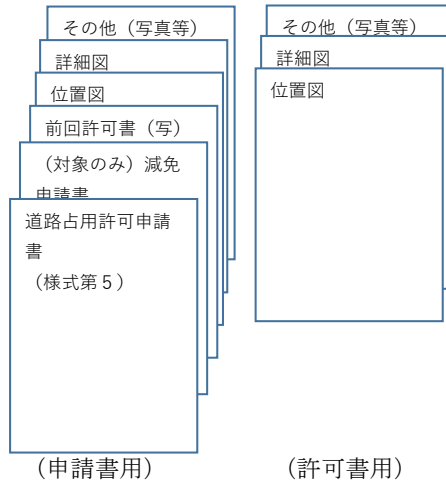
路線名は、道路室ホームページで調べることができます。
「マップナビすいた」→「認定路線網図」より

捺印又は自署は任意ですが、修正を要する場合に審査に時間を要することがあります。

添付書類の部数、添付書類の書き方は、次ページを参考にしてください。

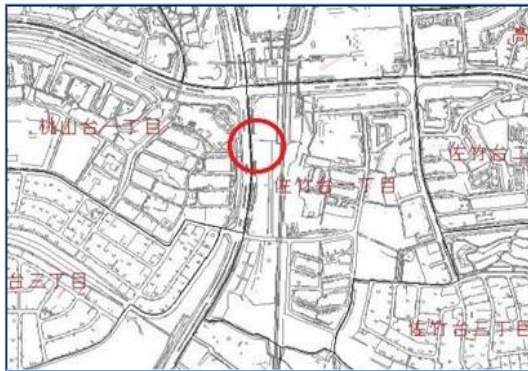
添付書類

提出書類	道路占用許可申請用
道路占用許可申請書	1部
(1)位置図	2部
(2)現況詳細図	2部
(3)前回許可書(写)	1部
(4)その他(写真等)	1部
(5)減免申請書 (対象となる場合のみ)	1部

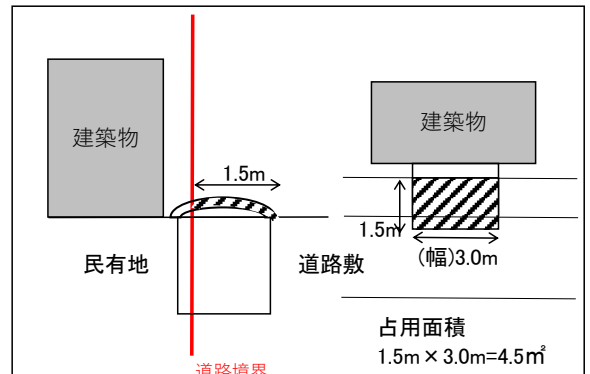


(例)

(1)位置図

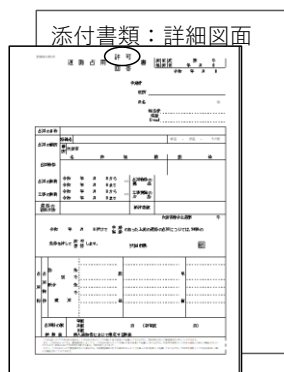


(2)現況詳細図

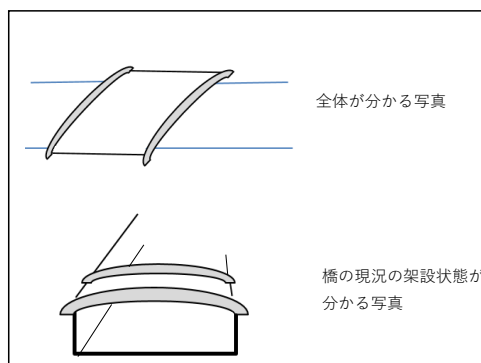


- ※幅員は、最低限とし、人の通行の用に供するものは2m以内とし、自動車の通行の用に供する4m以内とする。
- ※詳細図には占有面積の計算式を記入してください。
- ※原則として、1施設につき1箇所に限る。
- ※既設の道路擁壁等を橋台として使用しないこと。
- ※橋台を含めて占有面積とすること。

(3)前回許可書(写)



(4)その他(現況写真等)



(5)減免申請書

道路占用許可免除・減免申請書	
申請者名 姓 氏 名	
住所 吹田市佐竹台1-6-3	
電話番号 06-6872-6114	
申請理由 下記の施設を占有するに際して、道路の通行に支障を及ぼす恐れがあるため、減免を申請いたします。	
占有目的	(例) 駐車場の確保
占有目的の概要	道路幅
占有面積	100㎡
占有場所	道路幅の中心から()メートル以内
備考 当該申請書の提出後、道路の通行に支障を及ぼす恐れがある場合は、減免を取消する場合があります。	

添付書類含め、一式添付してください。

写真を撮影する際、占有物に老朽化がないか等の点検をしてください。
※ 占有物件の安全確認は、適宜実施してください。

(免除・減免対象となる通路橋) …道路と占有者の住宅を連絡する上空に設ける通路であって、その全部を通路として使用するもの。
※減免対象は、占有者の住宅を連絡する通路橋であり、法人等の建物への通路橋は対象外です。通路以外の用途(例:駐車場等)として使用している場合、改善を指示のうえ減免を取り消す場合があります。

道路占用許可申請に係る問い合わせ先

吹田市佐竹台1-6-3
吹田市土木部道路室 管理グループ
TEL 06-6872-6114